

<令和4年度> 川東さくらんぼこども園 名前_____

認定こども園は常に質の高い保育が求められているが、保育者は未来の子どもの成長を促す役割や責任がある。

そのためにも保育者自信の人間性や専門性の向上を図ることは不可欠になる。

自己評価をとおし保育の専門性を見つめる機会、そして評価とし次につなげる課題とする。

評価・・・次の基準によって自己評価欄に点数を記入する

5点 十分理解している（十分できている）

3点 理解している（できている）

1点 努力が必要である

1、教育保育の理念・目標・計画・評価

内容評価	常勤保育教諭	合計	平均	内容別
教育保育要領と保育理念・目標の関係を理解し、教育保育過程を立てている。	_____点	64	3.56	
教育保育過程に基づいた具体的な指導計画を作成している。	_____点	62	3.44	
多様な保育需要に対して地域の特性を考慮した柔軟な計画を作成している。	_____点	50	2.78	
各年齢の発達段階を理解し、それぞれの年齢に合った指導計画であり個々の発達にも留意したものを作成している。	_____点	80	4.44	
保育教諭は、自らの保育実践を振り返り評価し、専門性の向上や改善に努めている。	_____点	70	3.89	3.62

2、教育保育の内容

子どもの発達過程やその連続性を踏まえ、保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう、必要な事項に配慮して保育を行っている。	_____点	68	3.78	
評価結果を基に、教育保育の改善に努めている。	_____点	68	3.78	
子どもの気持ちを理解し、信頼関係を築いている。	_____点	82	4.56	
子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	_____点	80	4.44	
身体的、精神的、情緒的の発育や家庭環境及び食事習慣等、総合的に多面的に子どもの状態を把握している。	_____点	72	4.00	
食育の計画を作成し、日々の保育の中で子どもの「食を営む力」の育成に向け、その基礎を培わなければならないことを理解している。	_____点	60	3.33	
行事の種類や実施回数は適切に行われている。	_____点	82	4.56	
行事の計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	_____点	74	4.11	4.07

3、認定こども園の組織・役割分担

豊かな集団の育成を目指したクラス経営が進められ、各クラスの連携が円滑に行われている。	_____点	80	4.44	
教育保育に関わる様々な知識や技能の向上に努め、悩みや疑問を解決するため、研修に参加したり専門書を読むなどして自己研鑽を積んでいる。	_____点	78	4.33	
全職員は、施設内外の環境維持向上に努め、安全対策の共通理解や体制作りを努めている。	_____点	74	4.11	
職員間で常に報告、連絡、相談の体制が機能している。	_____点	82	4.56	
火災・地震・不審者侵入等の危機管理に努めている。	_____点	88	4.89	4.47

4、家庭・地域社会

家庭との連携を図るように努めている。	_____点	78	4.33	
関係機関と連携を図り、有効な対応に努めている。	_____点	78	4.33	
地域や保護者の意見を施設運営に反映している。	_____点	68	3.78	4.15

5、事務管理・運用

個人記録簿は、適切に記載し整理保管している。	_____点	86	4.78	
職員に園内で知りえた事柄に対しての守秘義務を周知徹底している。	_____点	90	5.00	
各種会計を適正かつ適切に処理している。	_____点	74	4.11	4.63

6、情報発信

園だより、クラスだより、食育だより、保健だより、地域だより、ホームページ等で施設の情報を発信している。	_____点	88	4.89	4.89
---	--------	----	------	------

※自己評価として平均値をホームページに掲載します。